

# 千秀だより

横浜市立千秀小学校

令和4年(2022)10月31日

## 11月号

URL : [www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/senshu/](http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/senshu/)



## 「準備」と「見通し」

児童支援専任 佐藤 学

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、晩秋の気配が感じられるようになりました。夏休みが明けて、9・10月に日光修学旅行(6年)と上郷体験学習(4-5年)の宿泊学習がありました。幸いにも2つの宿泊行事に私自身も参加しました。

2つの宿泊行事で、まず1番に喜びたいことは、「欠席者がゼロ」だったということです。当たり前のように聞こえて、なかなか実現できないことでもあります。日頃の体調管理はもちろんですが、「絶対に参加する！楽しみだな！」という気持ちの表れだと個人的には感じています。この実現には、友達と宿泊できるワクワク感にプラスして、宿泊当日までに積み重ねてきた「準備」と「見通し」が大切だったと実感しています。今回2つの宿泊行事に向けて、「準備」と「見通しをもてた」ことで、楽しみな気持ちがさらに高まり、初めての経験だけれど、安心して参加することにつながったと思います。

では、具体的にどういった準備をしてきたか…。各実行委員がセクションごとに役割分担をして、打合せを重ねました。そこでは、子どもが「どうしたら盛り上がるか？より良くするためにどうしたらいいのか？」と自分達で考え、試行錯誤する姿が見られました。また、しおりをもとに2日間の流れ、ポイントをみんなで確認し、2日間がどういう動きになるのか、持ち物は何かなど、自分達で整理して、見通しをもつことができました。こういった「準備」と「見通しをもつ」というのは、普段の生活にも通じることだと感じました。1番身近な「準備」は「明日の時間割を揃える」です。お子様は、自主的に出来ているのでしょうか？なかなか自主的にやらずに困っているご家庭もあるかもしれませんが、初めは手伝いながらやったり、時間を決めてやったりするなど、一緒に取り組んでいただけたら幸いです。

児童支援専任として3年目を迎えました。自分自身、学校全体を見守る中で1番に願っていることは、千秀小に通う211名の子どもが毎日楽しく、安心・安全に過ごせることです。子どもから「明日も学校行きたい！楽しみだな！」という気持ちを引き出す方法は様々あるかと思いますが、何よりも「授業が楽しかった！分かった！」ということが大事だと思っています。そのための「準備」に全教職員で、日々力を注いでいます。また、一つ一つの活動や学習の中で、課題をつかみ、各自で考え、みんなで共有するなど、各時間の流れを同じにすることで、子ども一人ひとりが「見通し」をしっかりともち、安心して授業に臨めるように工夫しています。

今年度も後期に入り、1か月が経とうとしています。各学級が年度初めに決めた「学級名＝学級目標」を振り返り、「試行錯誤」を通して、さらなる進化を目指してほしいです。野球界のレジェンド・イチロー選手の言葉に「準備をしっかりしておけば、後悔が生まれません」とあります。子どもが「あのとき、ああしておけば良かった」のような後悔がないように、子どもを取り巻く保護者・地域の方・教職員で見守り、支えていきたいです。今月もよろしくお願いたします。